

平成 30 年 3 月 1 日
地 震 火 山 部

霧島山（新燃岳）の警戒が必要な範囲を 概ね 2 km から概ね 3 km に拡大

本日（1 日）16 時 40 分に霧島山（新燃岳）の火口周辺警報を発表し、警戒が必要な範囲を概ね 2 km から概ね 3 km に拡大しました。

霧島山（新燃岳）では、本日（1 日）08 時頃から浅い場所を震源とする低周波地震が増加しています。また、本日実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が 1 日あたり 5,500 トンと急増していました。

以上のことから、本日 16 時 40 分に火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）を発表し、警戒が必要な範囲を概ね 2 km から概ね 3 km に拡大しました。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から概ね 3 km まで、火砕流が概ね 2 km まで達する可能性がありますので、警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

問合せ先：地震火山部 火山課 担当 小久保

電話 03-3212-8341（内線 4538） FAX 03-3212-3648